



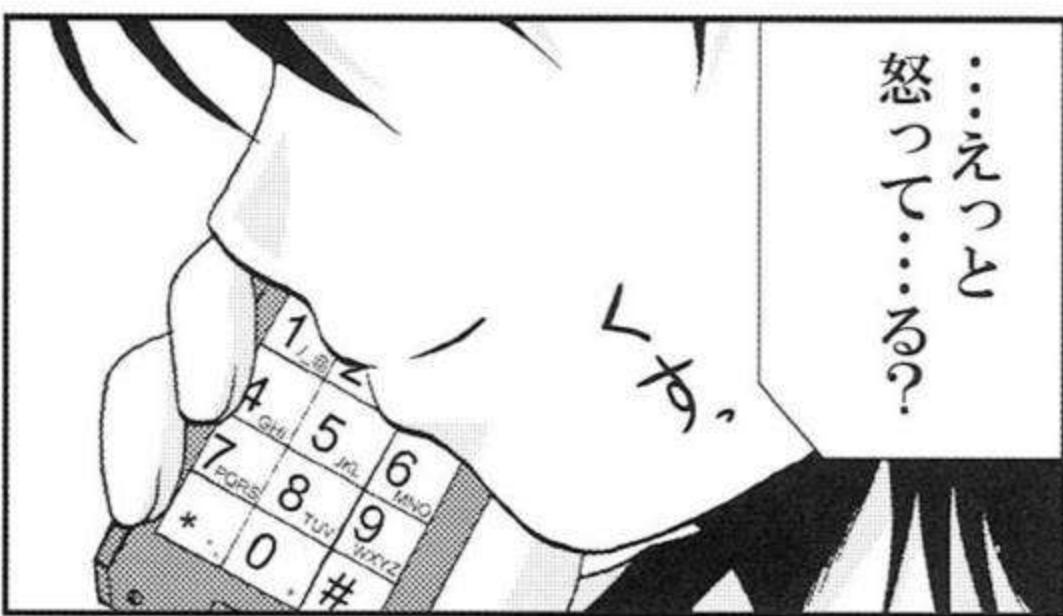
FOR ADULT ONLY

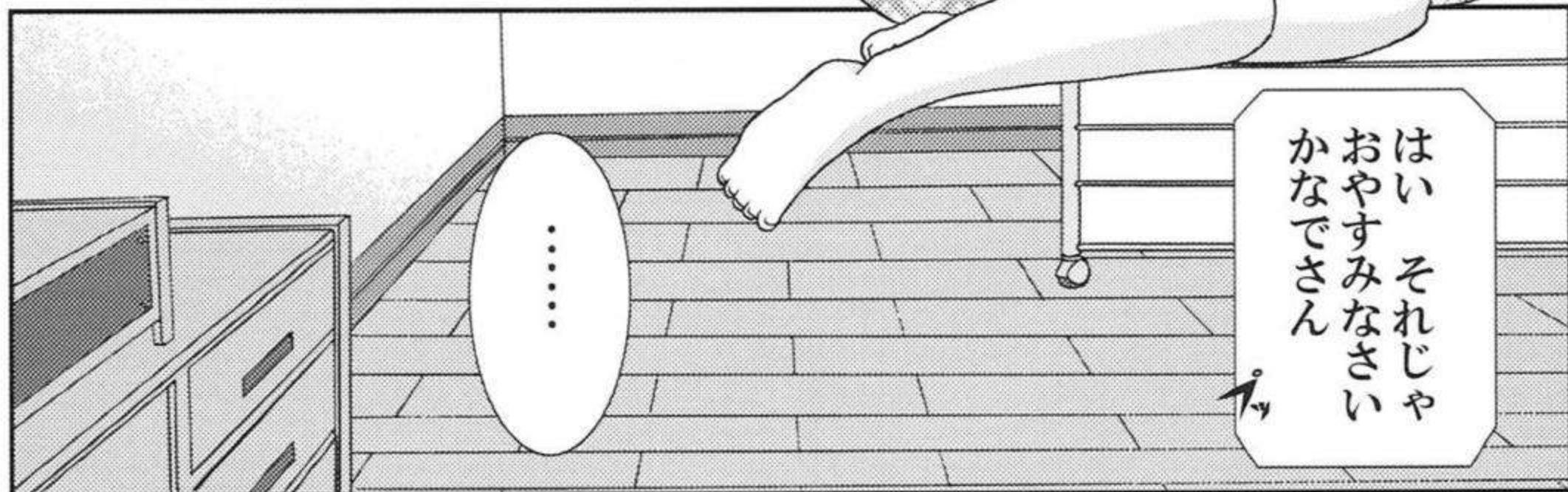
PRESENTED BY K-1/FANA

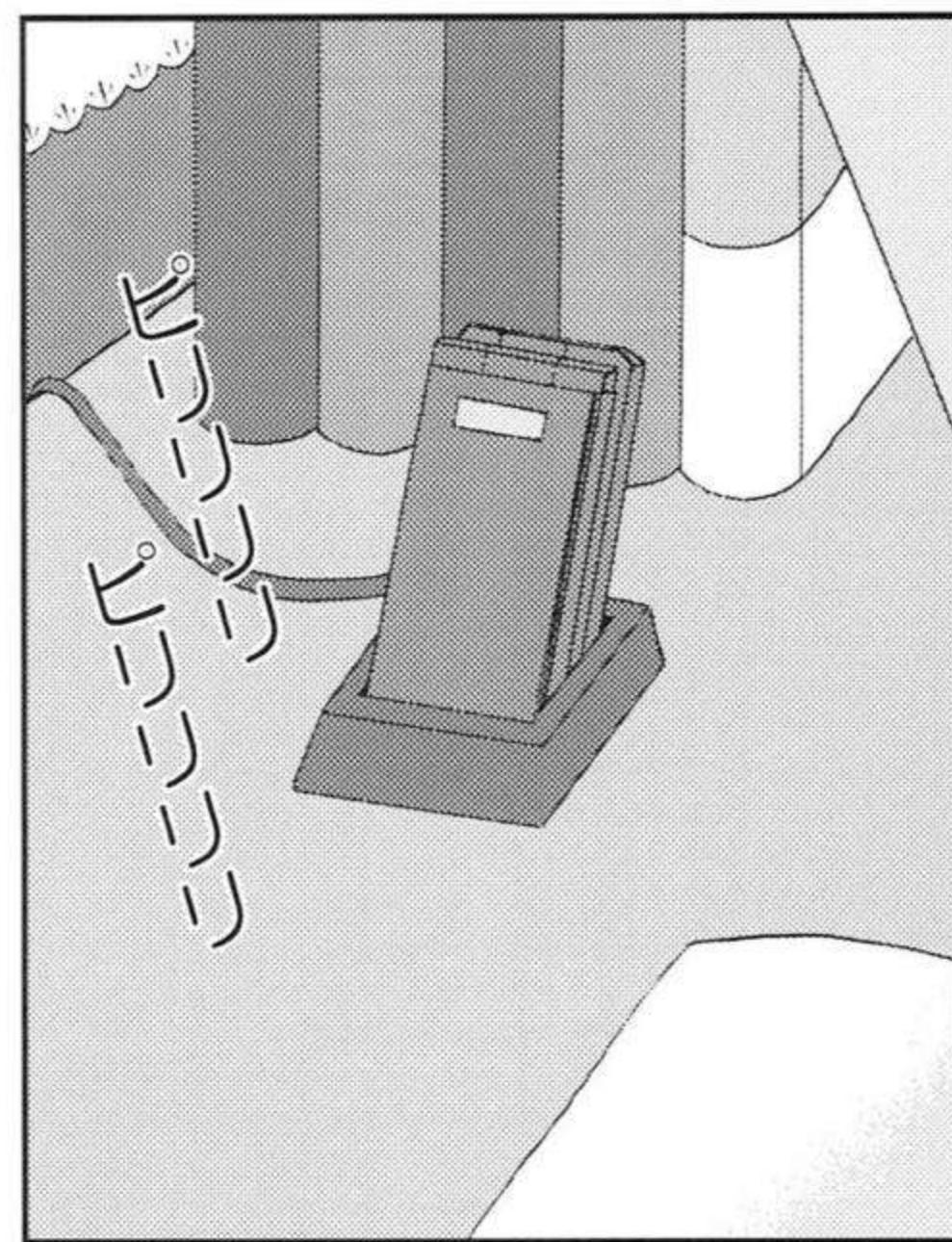




その日はどうしても
外せない用事があつて
行けないんだ…
ごめんね







■俺の漫画を読めーー 的なまえがき(意味不明) ■

最近ずっと「マクロスF」にどハマりしているふぁなですこんにちは。
ああ、この本は「FA」本なのにいきなり何を書いているんだか・・・
こここの所挨拶がマンネリだからと言ってもこれはないだろ（苦笑）

改めまして・・・はじめまして&こんにちは。
K-1のふぁなです。

今回もどうやら無事にお会いする事が出来ましたね？
この本を読んでおられると言う事はそういうことです（笑）
いやはや毎度毎度「修羅場」とは申しますが今回はかなりキツかったです。

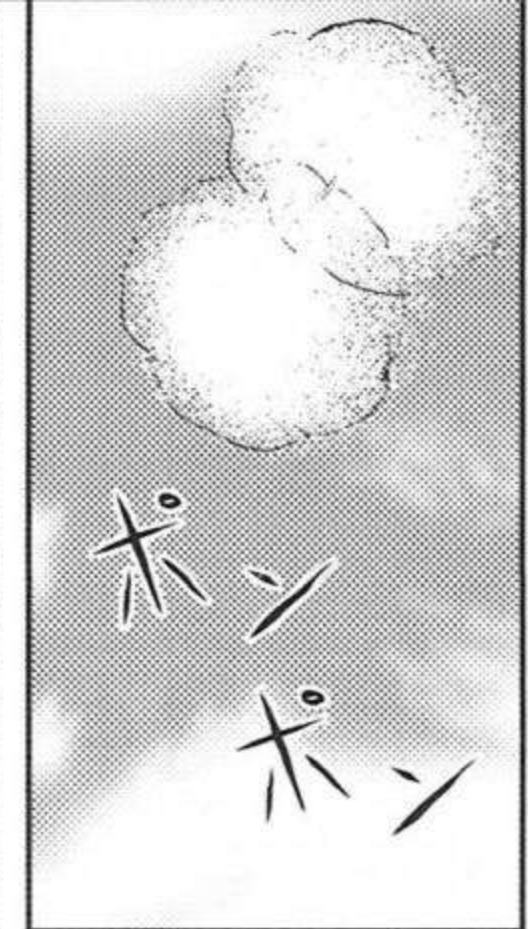
もう少し要領良く出来たうと思うのですが・・・
どうしたら上手く行くのでしょうか？（苦笑）
本当に何度も書きますが学習能力無いですね、俺って奴は。
とにかく、挨拶などはこのあたりにして・・・

「かなでがせいふくにきがえたら」

お楽しみ下さい。

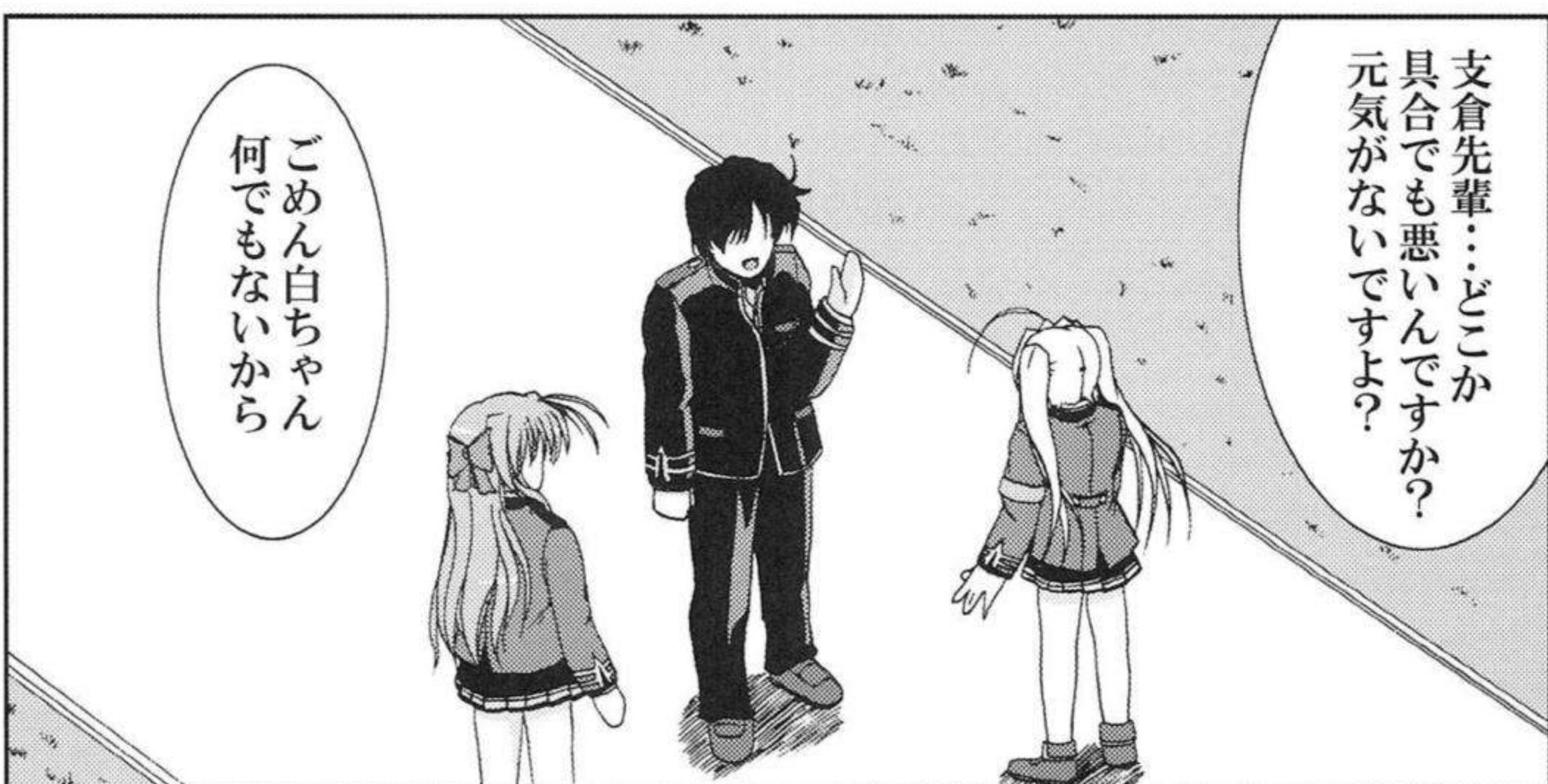
2008.12.22 K-1 ふぁな







そんな気の抜けた
態度じや最高の
文化祭なんか
出来ないわよつ！



そうだよな
皆で頑張つて文化祭を
盛り上げよう！

頑張りましょー！

もちろん

— それでは

これより修智館学院
文化祭を開催致します

ばー

ワ

ア

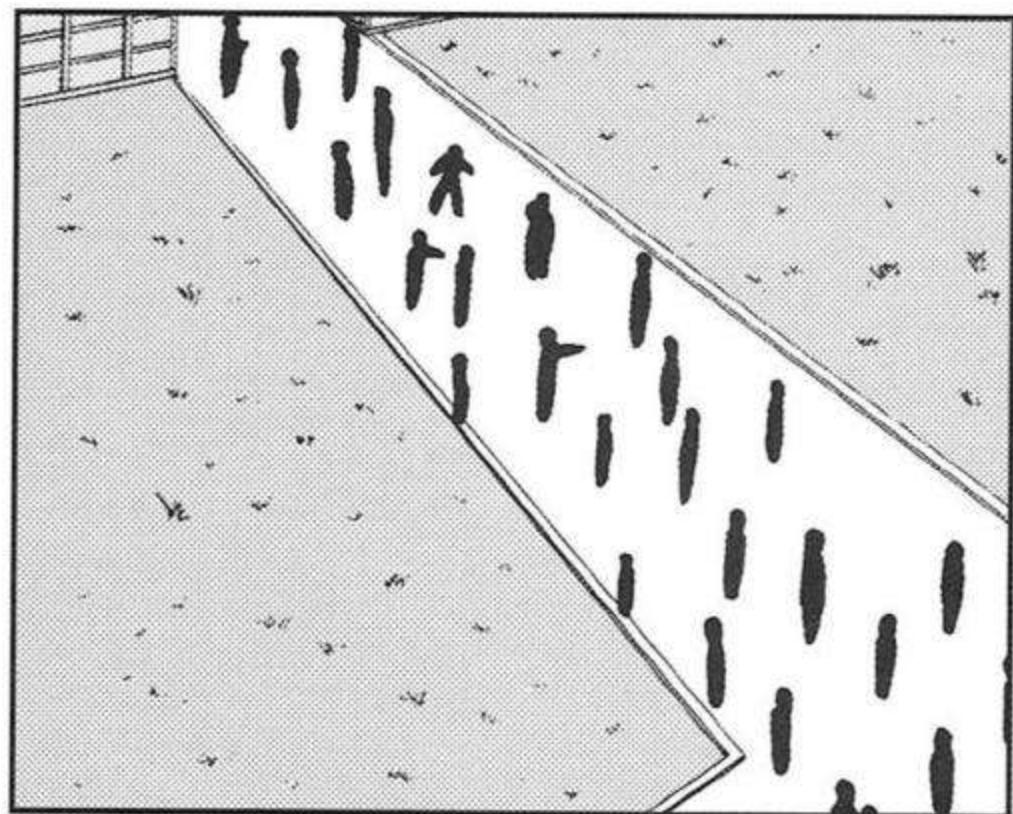
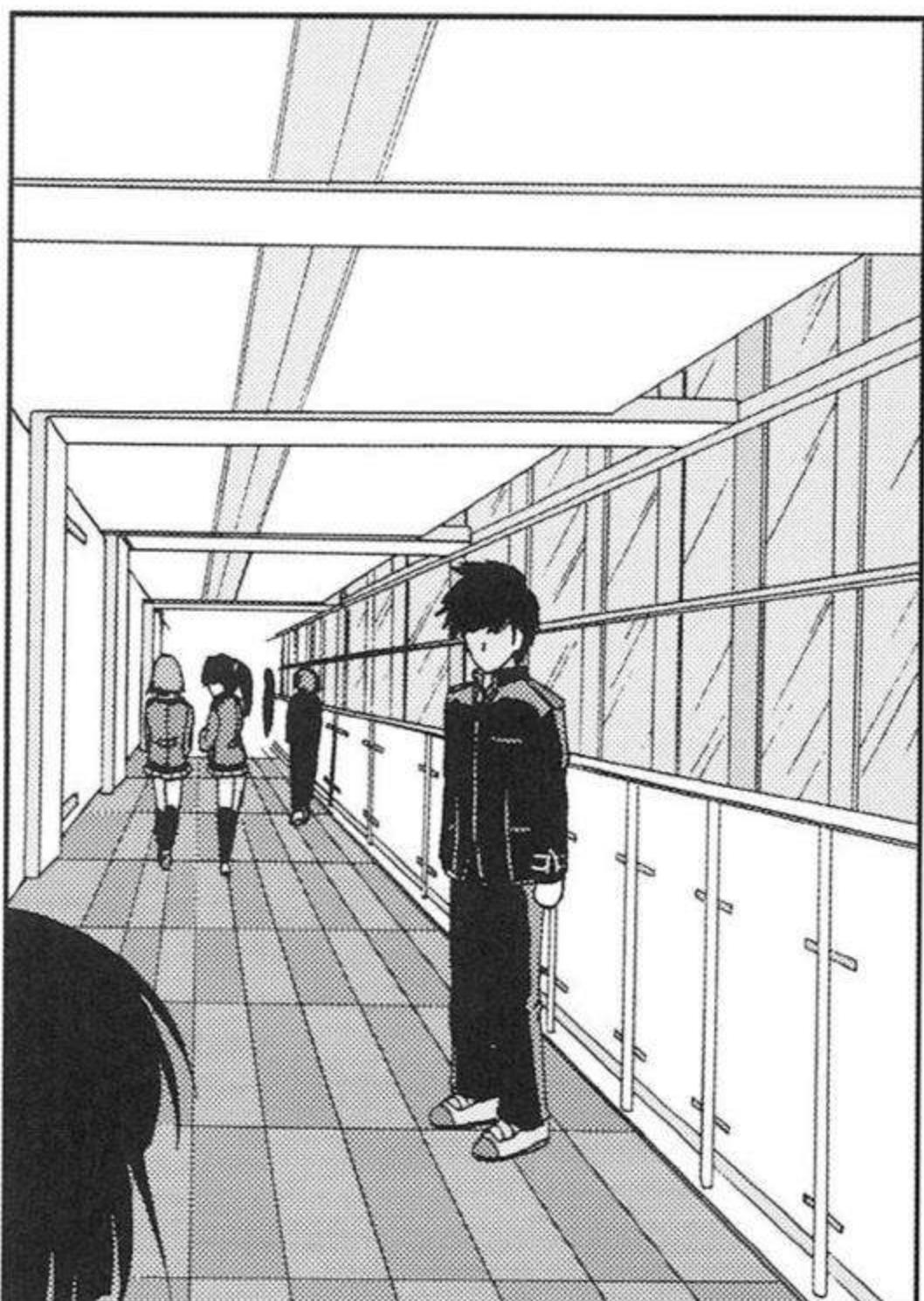
ア

ア

ア

ア

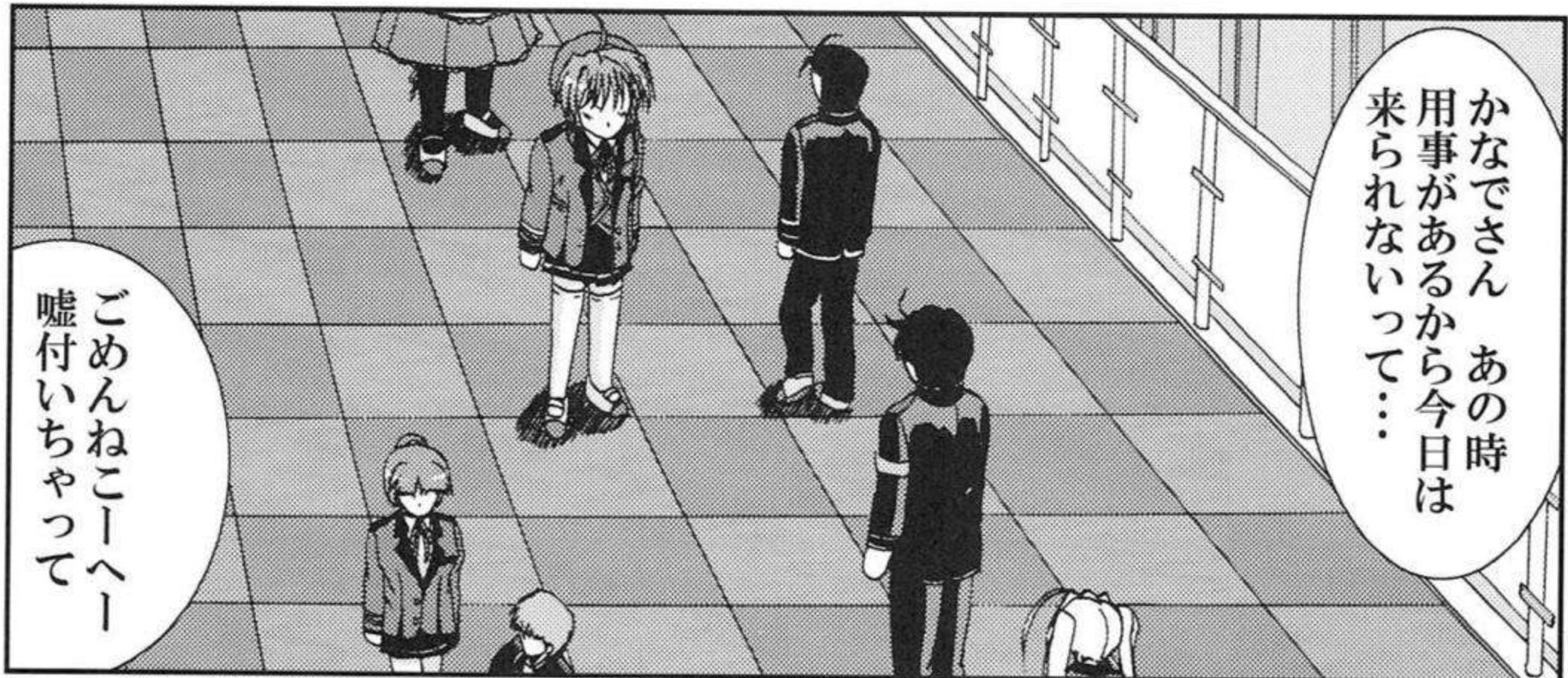
ア



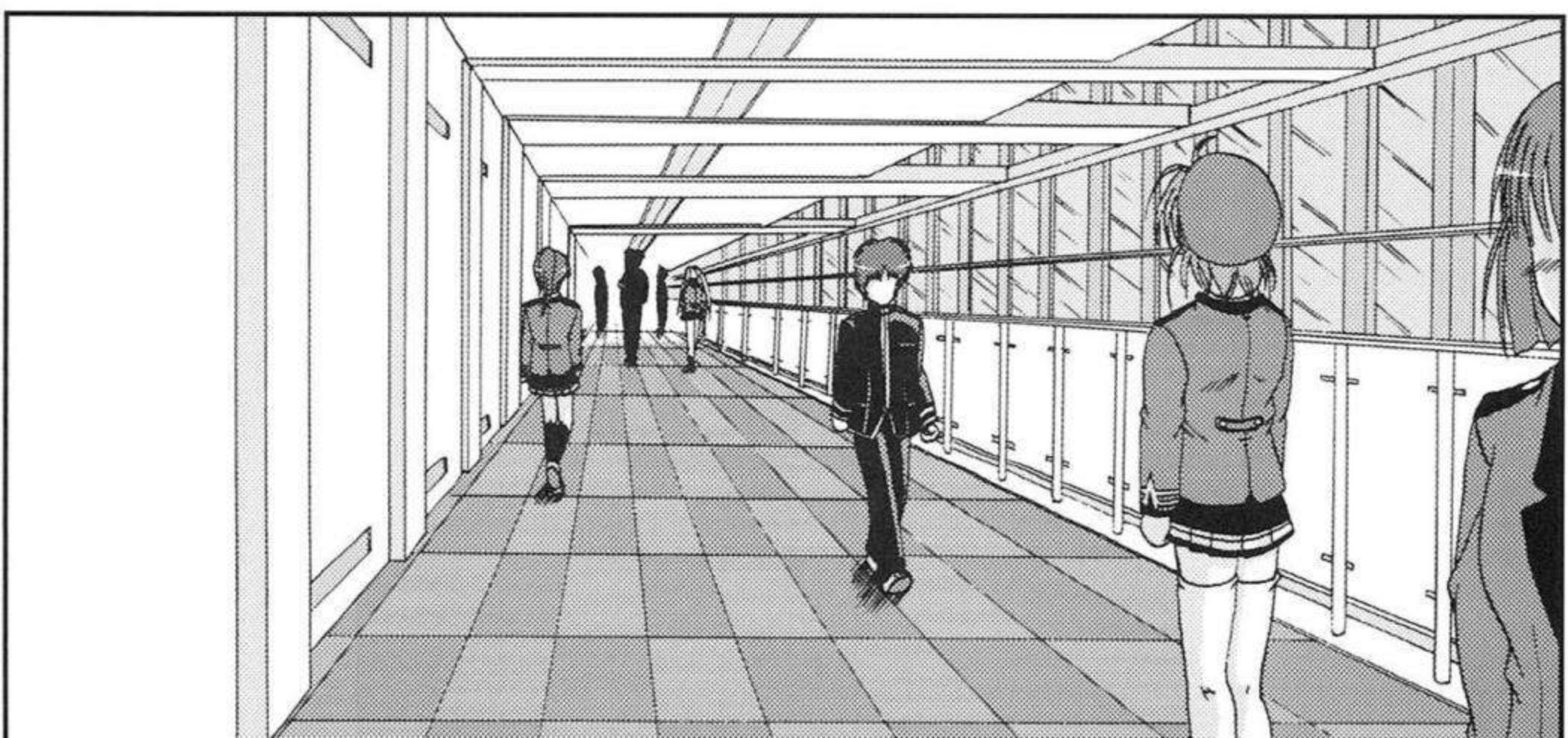


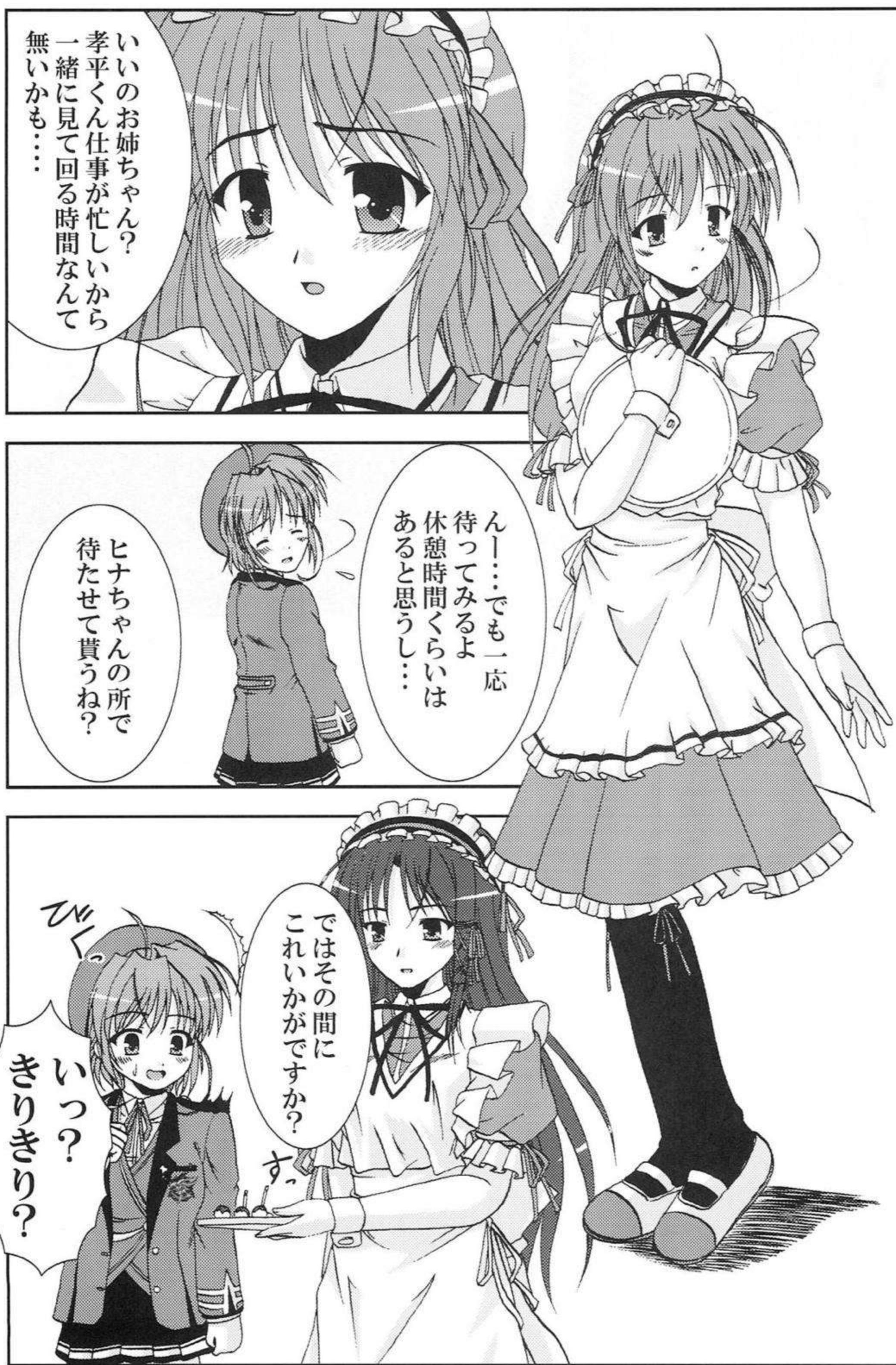
じ
や
ん
★

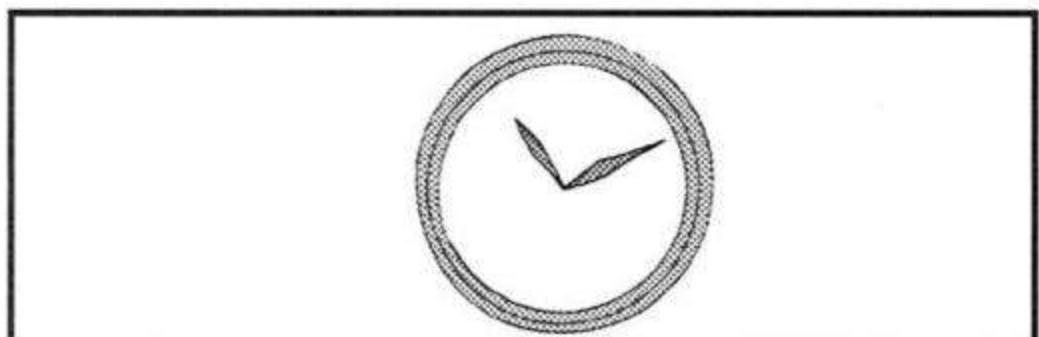
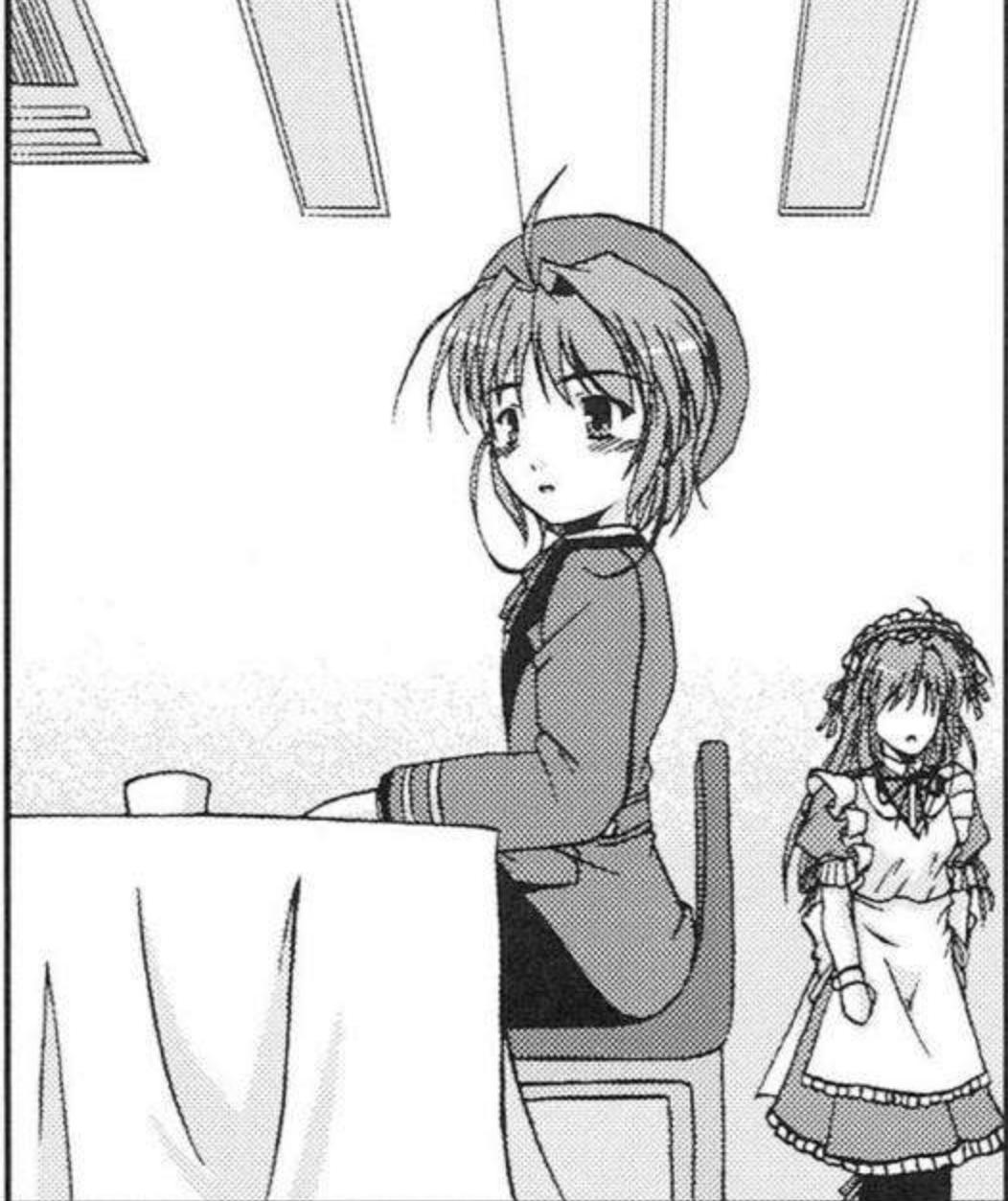
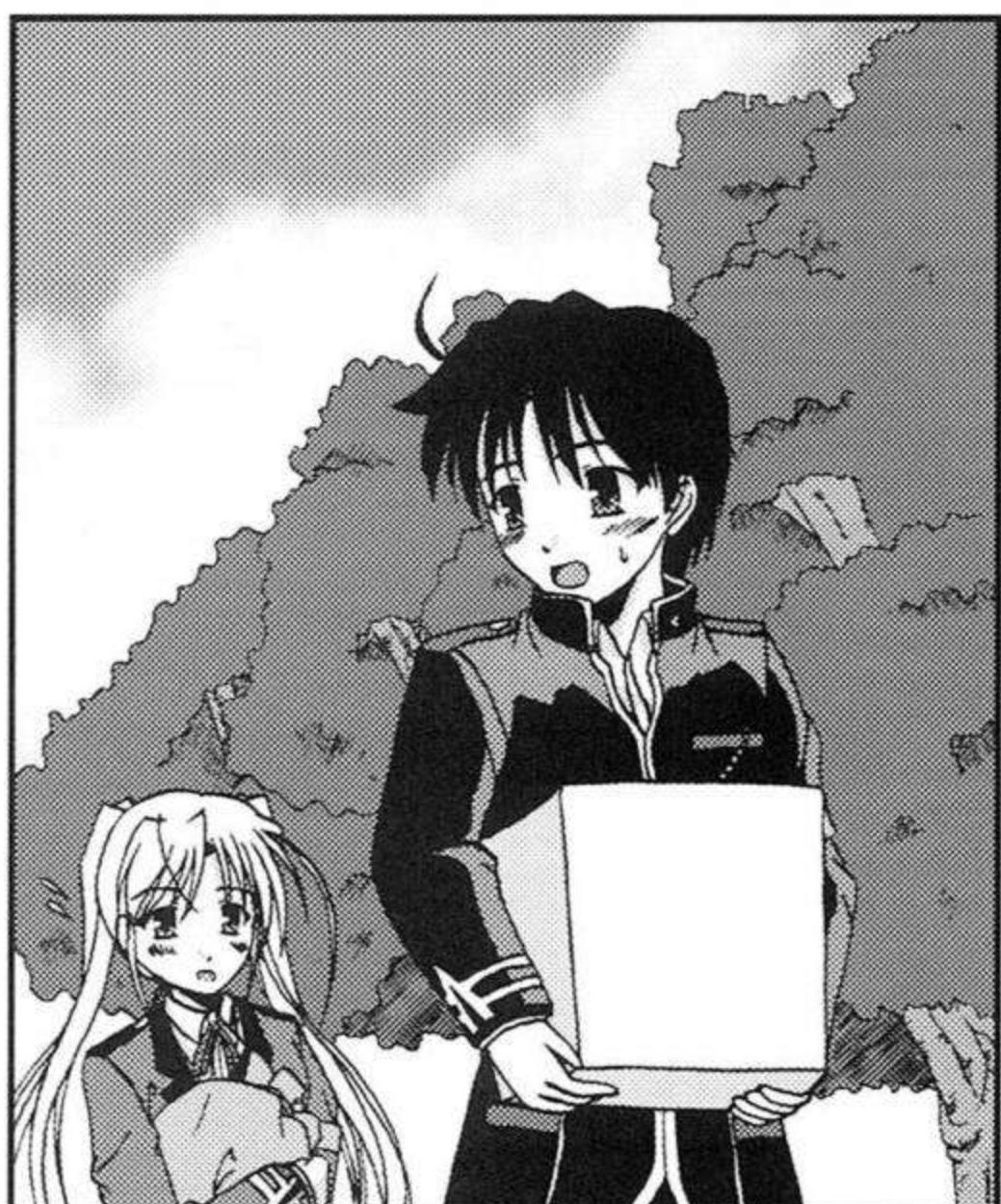
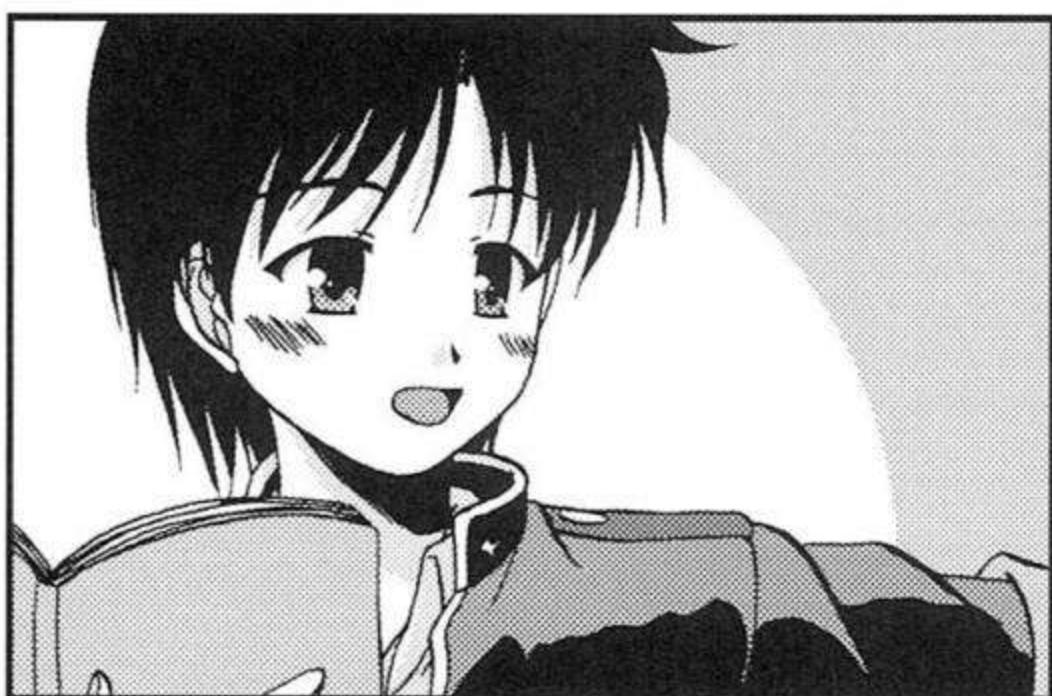


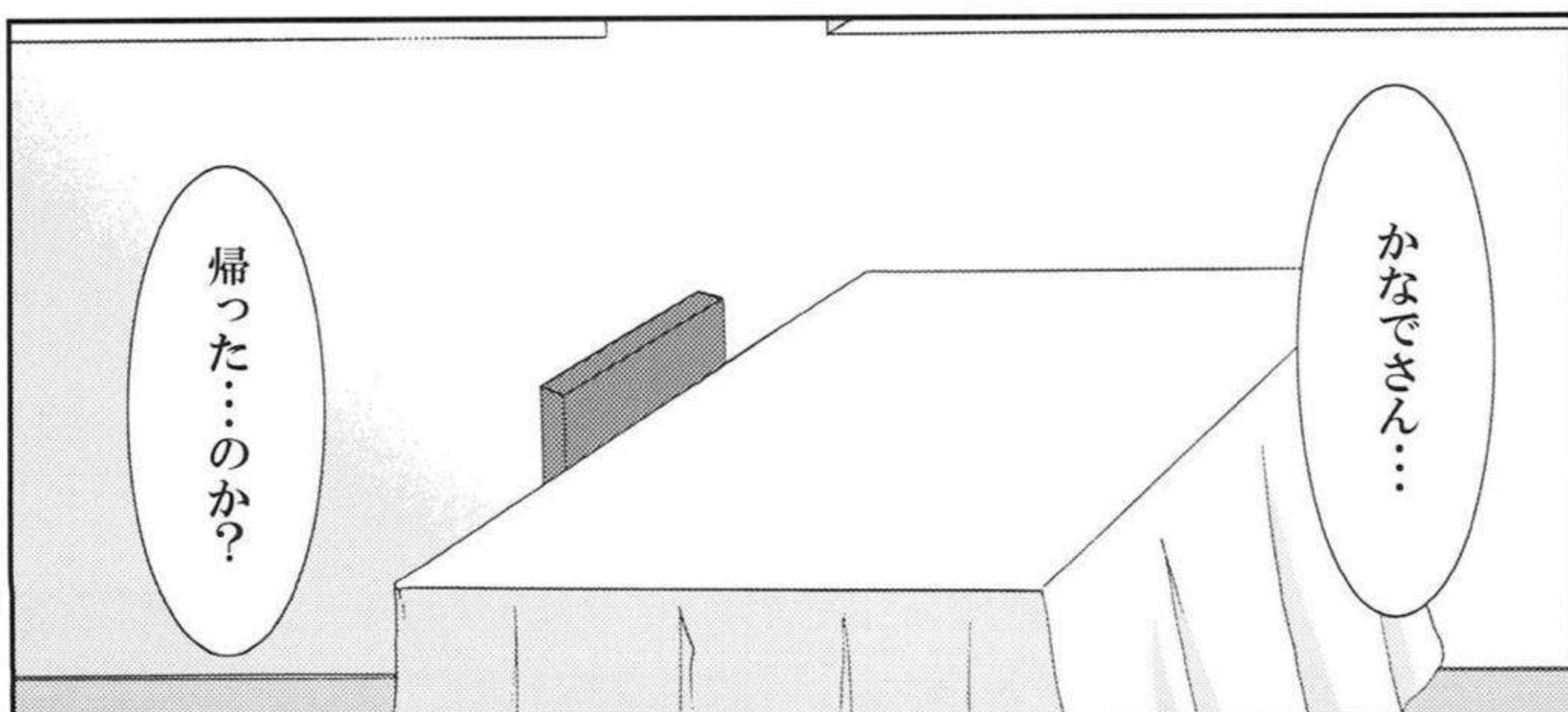
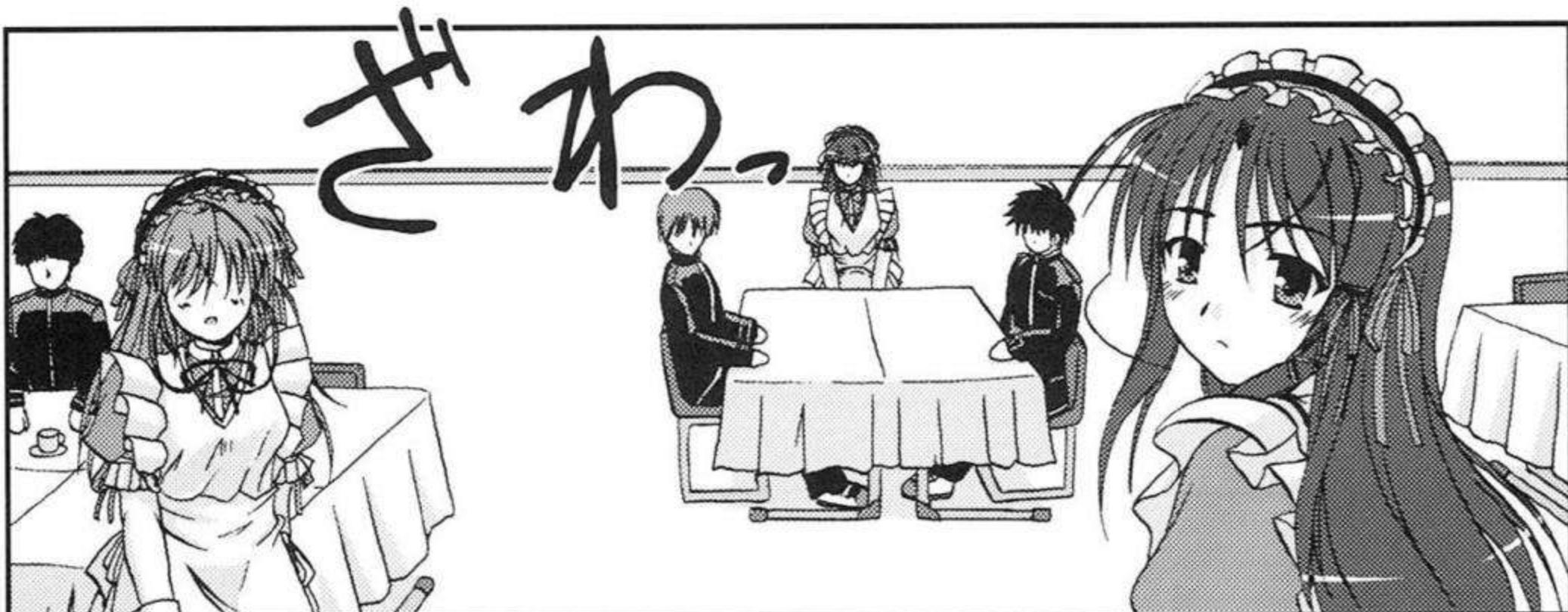
















お姉ちゃんはただ…
孝平くんと一緒にいたかった
だけなんだからね



参加者の皆が文化祭を
楽しんでくれる運用を
しないといけないのに…
ごめんなさいね

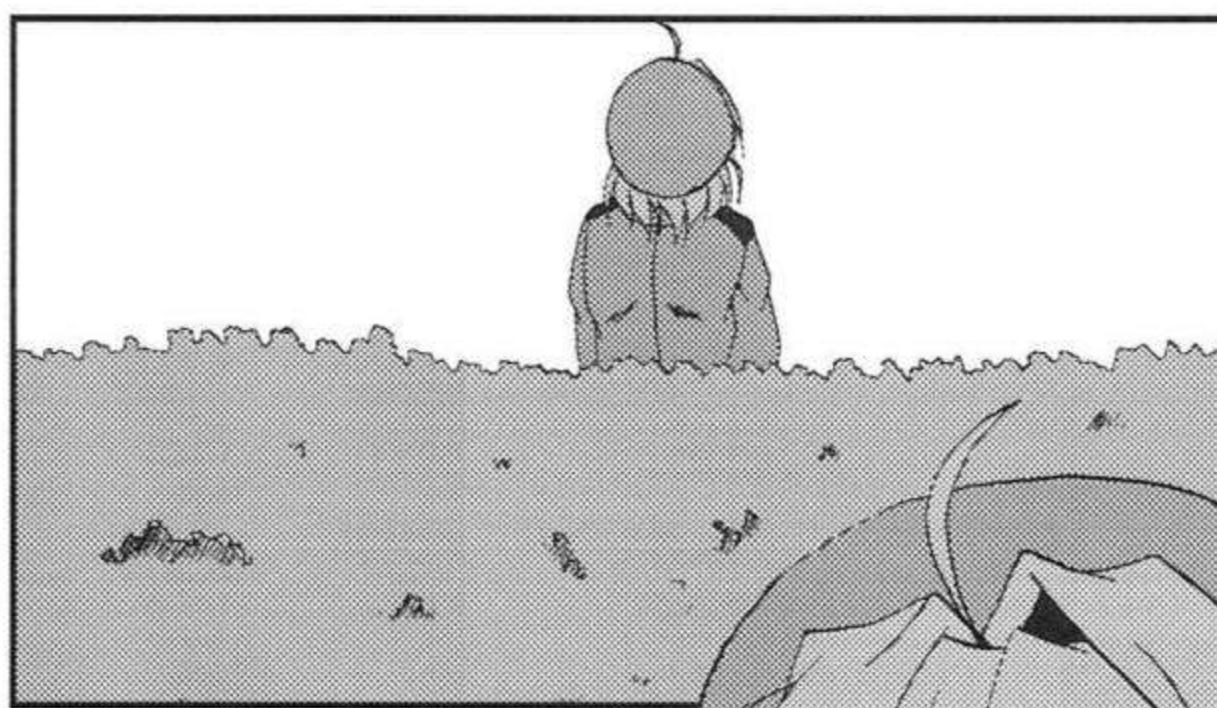
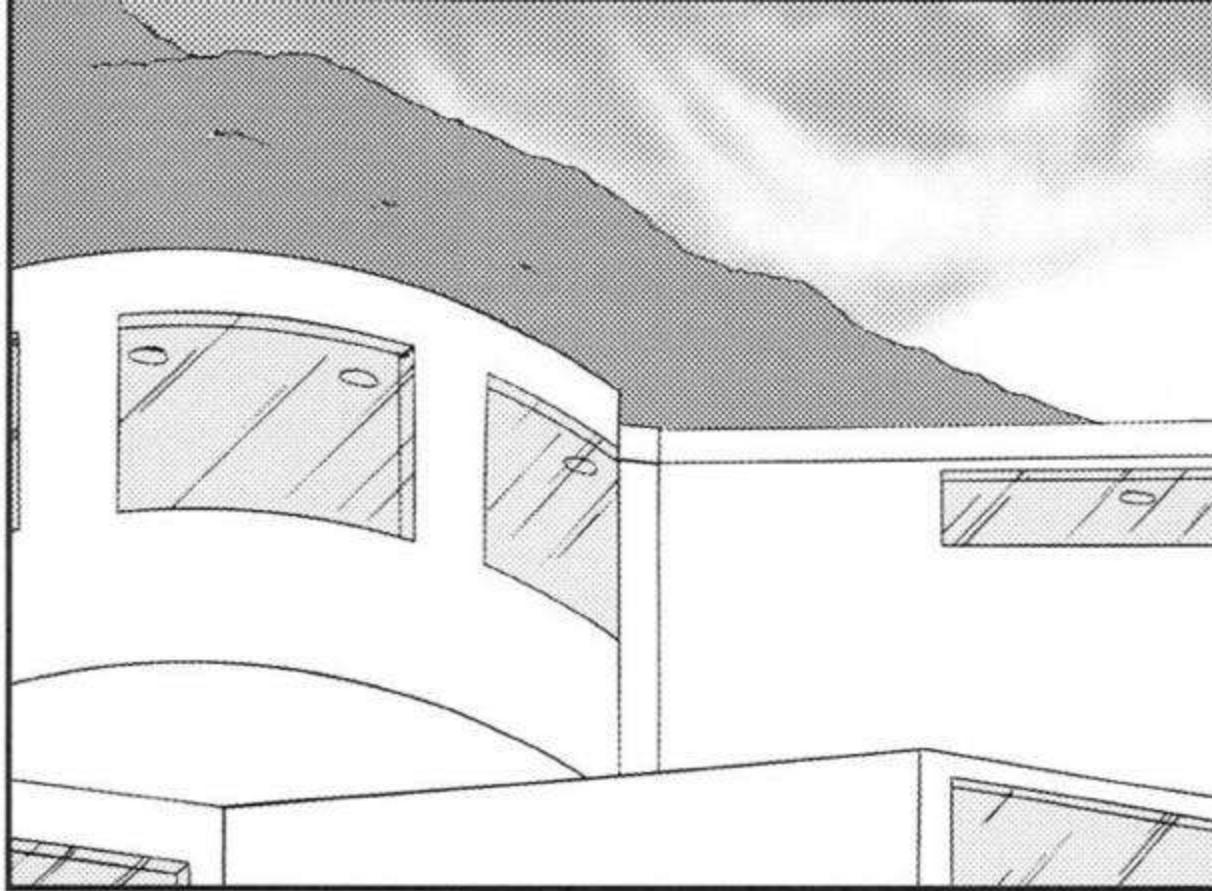


会長…

千堂さん

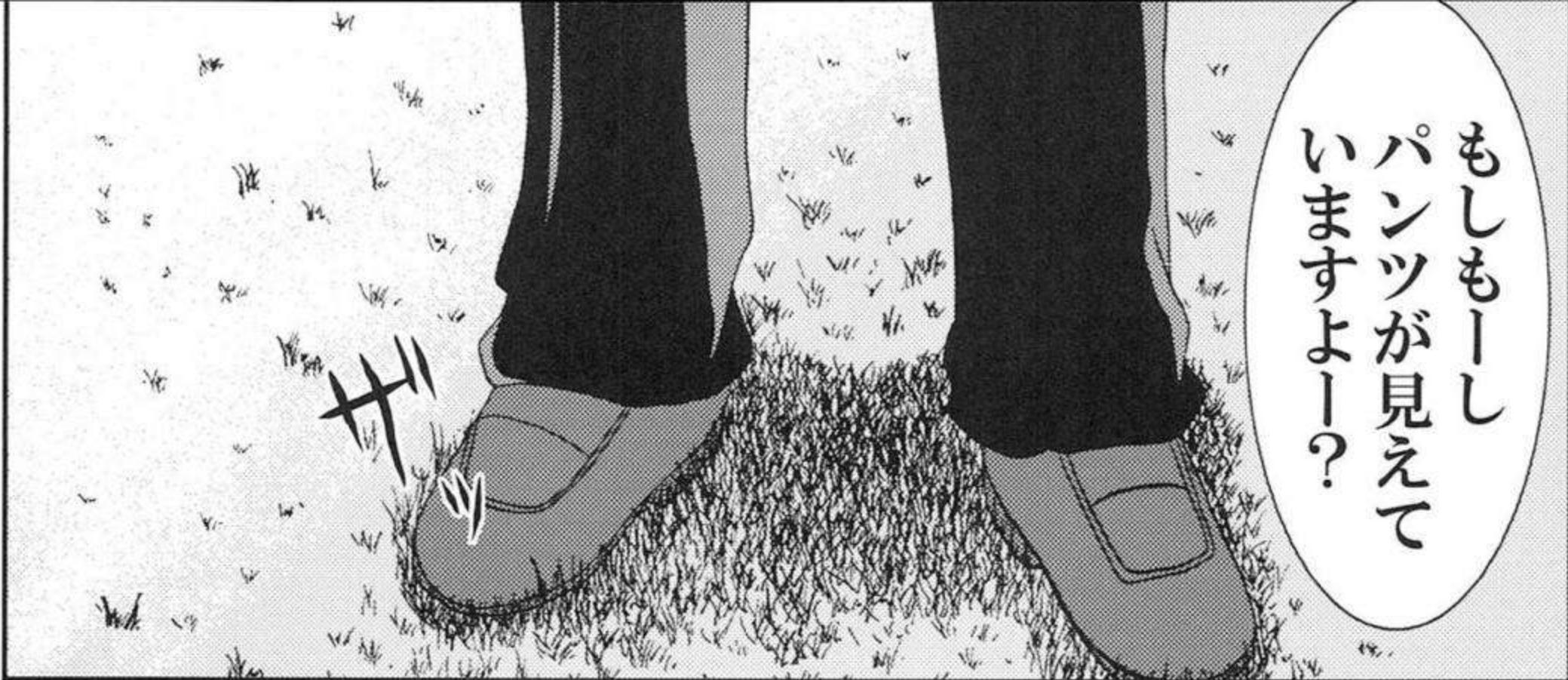






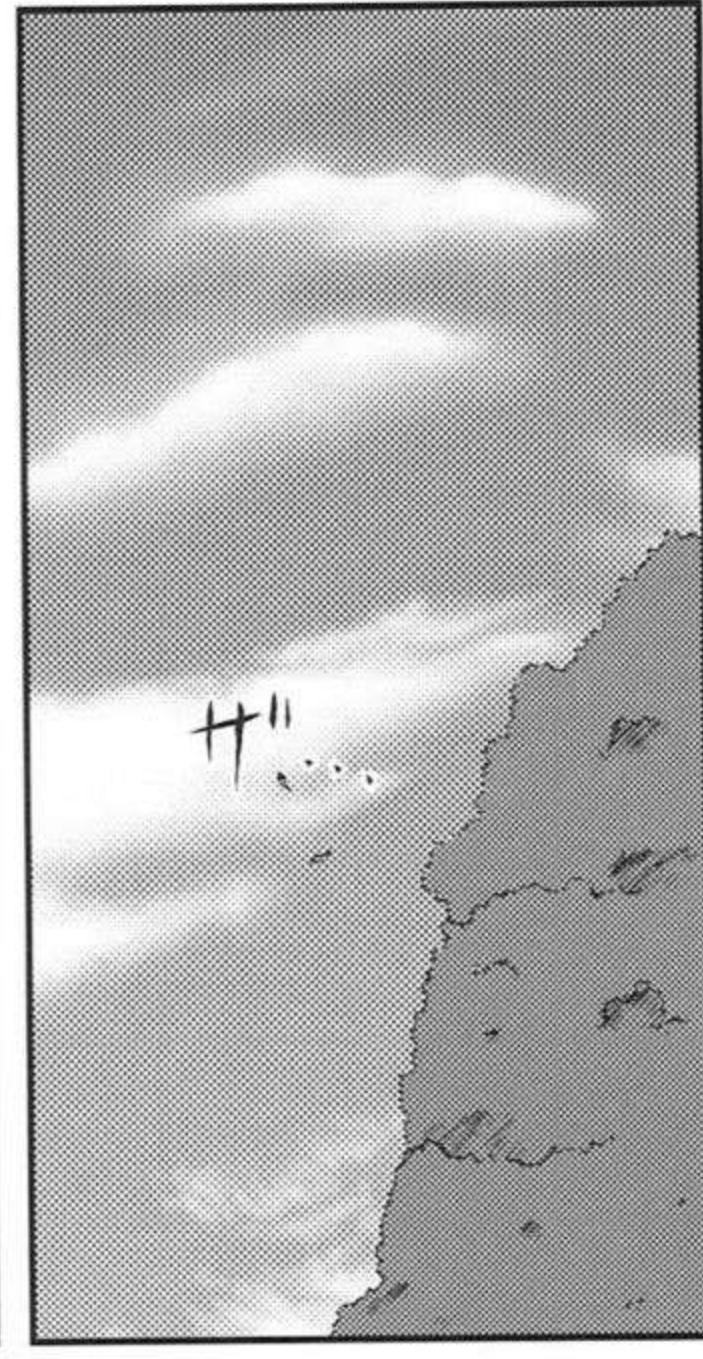


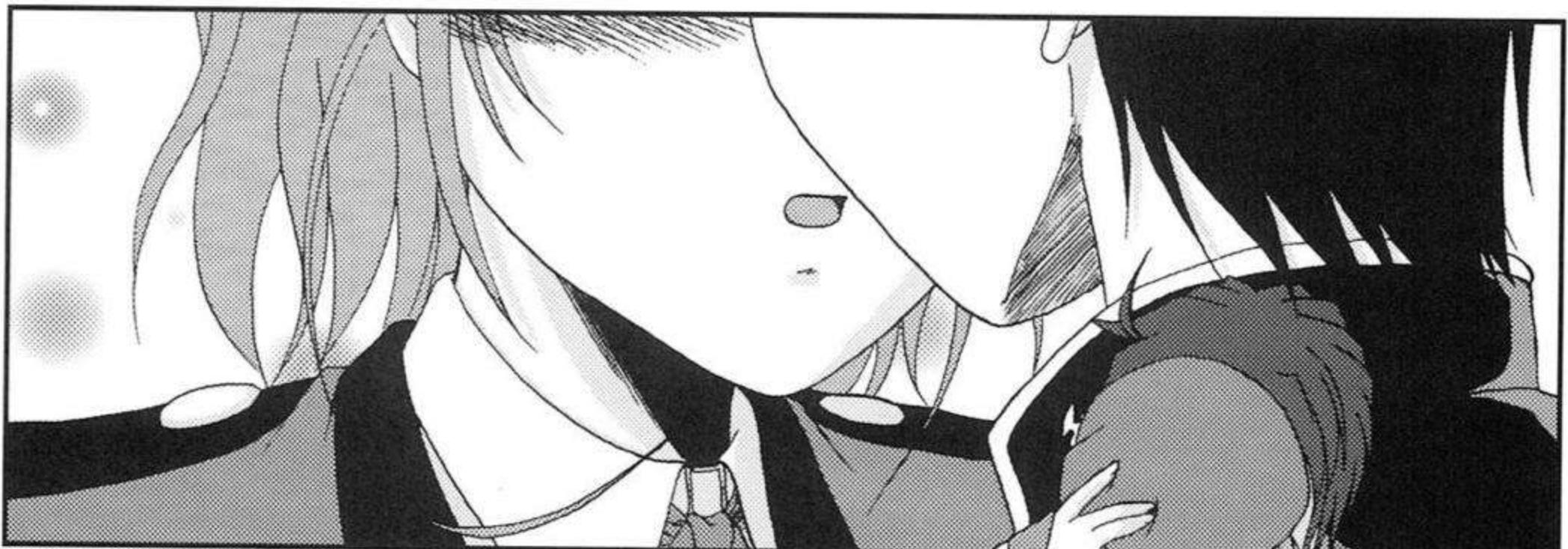
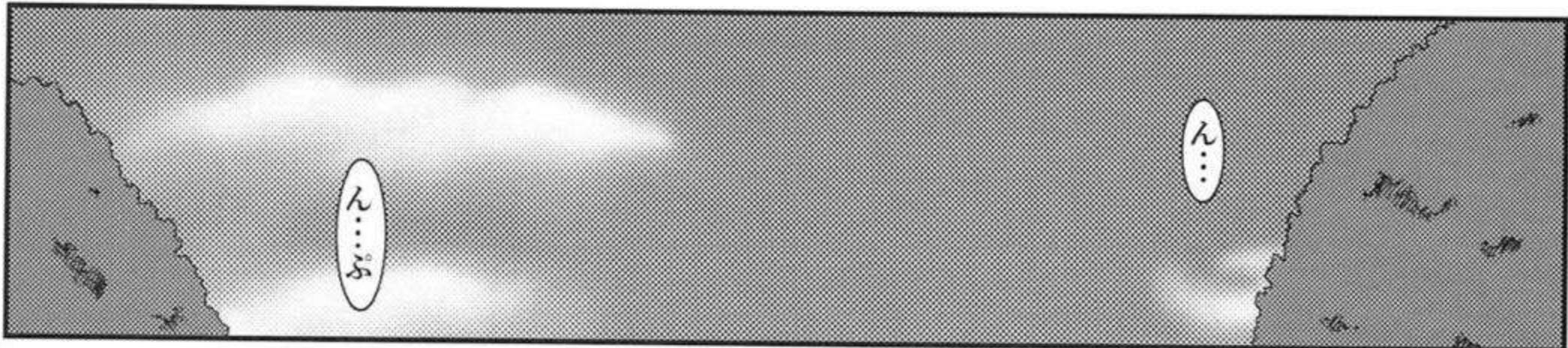
もしもーし
パンツが見えて
いますよー?













変じやないです
俺だつて…

ぱん

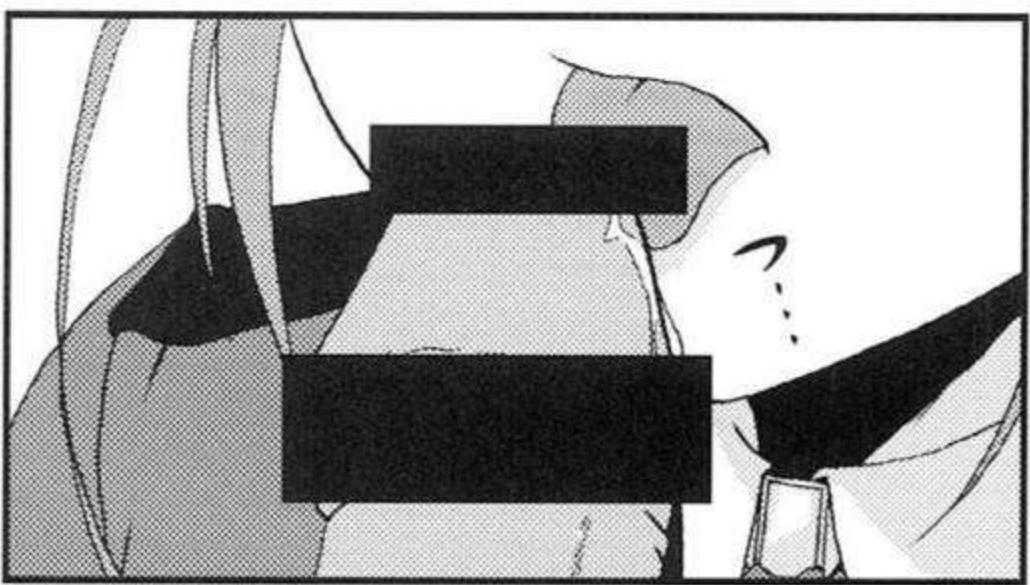
かなでさんと同じ
気持ちだつたから



こーへー

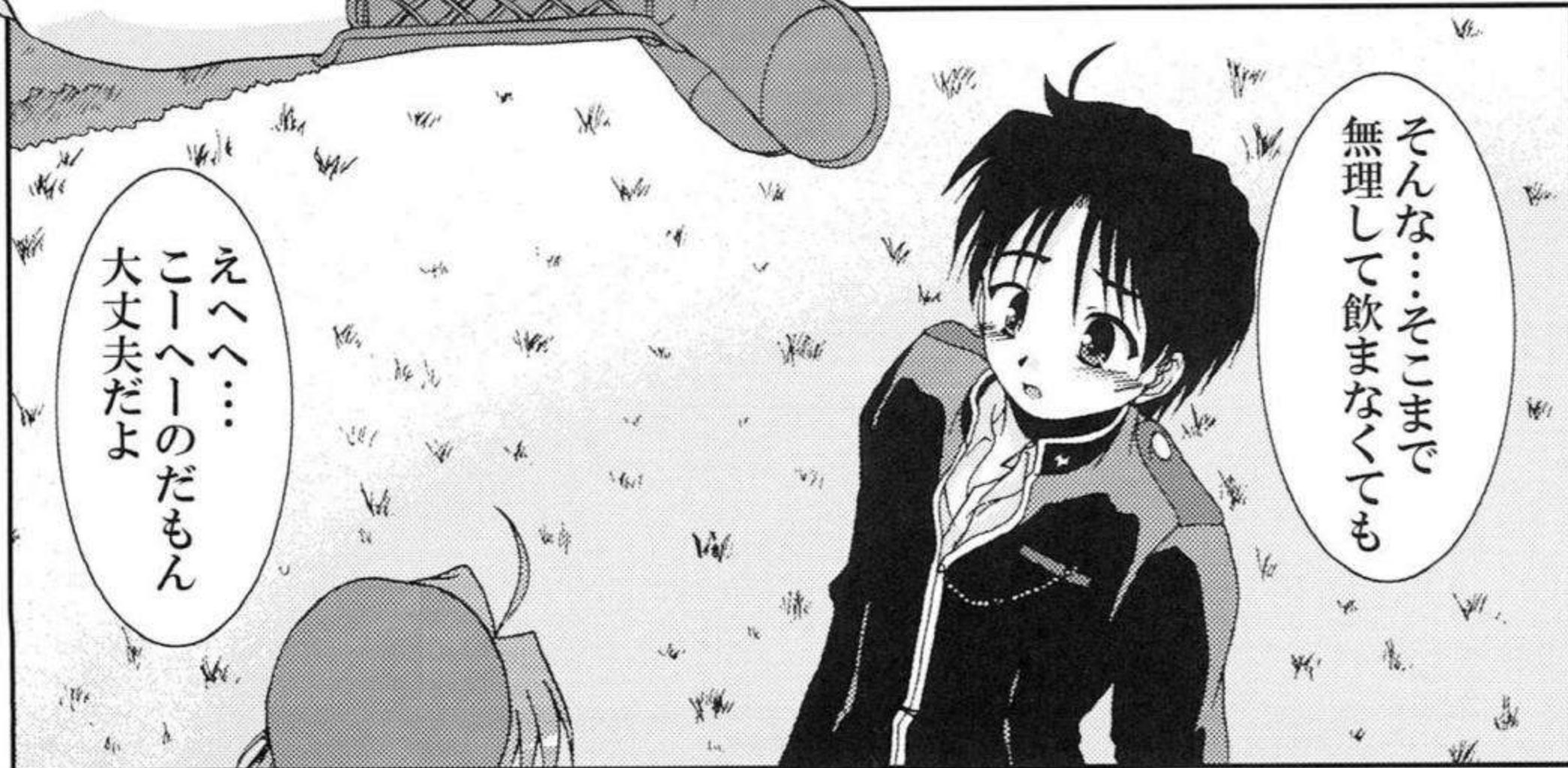






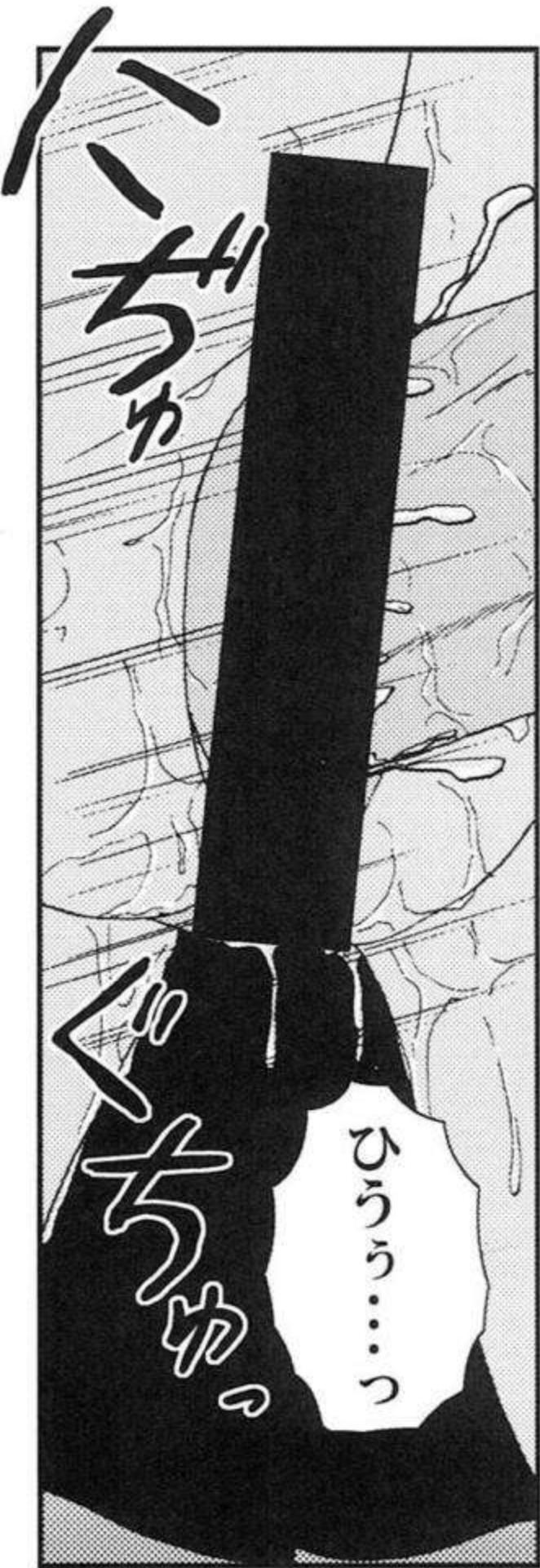






















45



やつとこーへーと
二人つきりになれたんだから…
このままでいいよね？

はいはい
承知しましたよ かなでさん

Fin.



かなで
せせらぎ
ときめき

聖地探訪番外編 穂坂ケヤキモドキ（笑



昨今ゲームの中で登場した背景地を訪問する方達がいらっしゃいますが・・・
基本出不精なワタクシとしてはそんな行動はなかなか出来る訳がありません（苦笑
それでもちょっと今回は趣を変えて探訪とは行きませんか、それっぽい？
ちょっとそんな事をしてみました。

それが上のタイトルであり、その写真がコレであります。
はい、自然木を縦にぶった切っただけの素朴なベンチです・・・
この本を読んでいる読者ならば皆まで言わずとも分かりますよね？

はい、そうです。

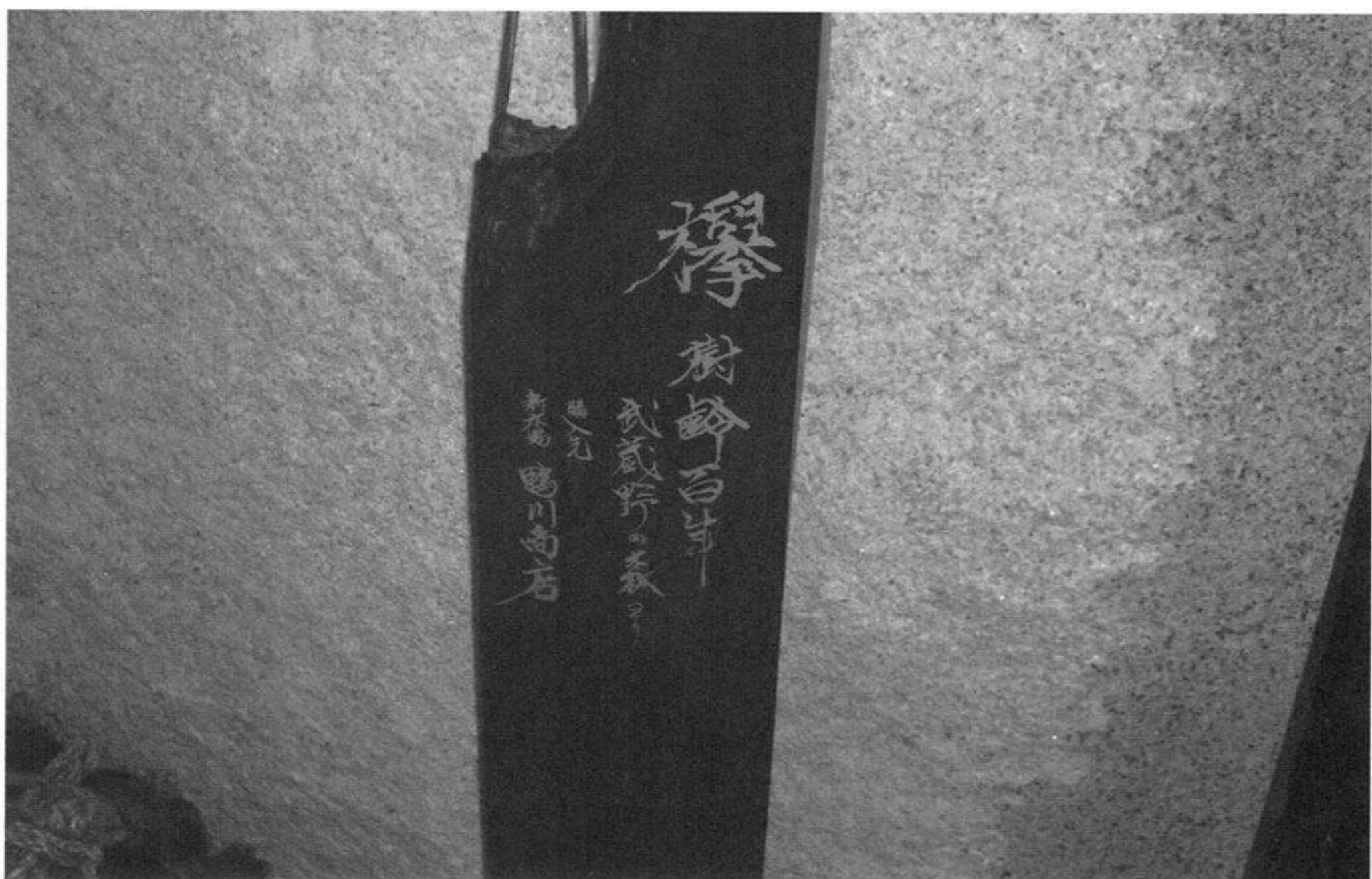
そう、かなでさんのシナリオで登場する通称「穂坂ケヤキ」です。
ちなみにこのケヤキのベンチがある場所は別段物凄く辺境ではなく・・・
大きなお兄ちゃん達にはお馴染みの町、

「秋葉原」にあります（苦笑）

もっとも作中にある形とは若干違いますが、樹種も樹齢もほぼ一緒です。
雰囲気を楽しむには丁度良いでしょうw
ちなみにその証拠が下の写真。
ちゃんと「ケヤキ（櫻）」と書いてあり、樹齢も100年となっています。
場所はおそらく武蔵野の辺りよりとの事。
大体の場所は分かったけど（謎）

とにかく「FORTUNE ARTERIAL」の「穂坂ケヤキ」とは違うかもしれません。
これもれっきとしたケヤキです（苦笑）

聞いたんだから間違いないよ、この購入先に（お





作中の「穂坂ケヤキ」の方では枯死寸前であり、それでも何とかして助けようと
かなでさんと孝平の苦闘が描かれていきました。
結果はご存知の通りケヤキは伐採、かなでの願いは消えました。
しかし孝平のアイデアでケヤキはベンチとして生まれ変わり、
白鳳寮の新しい名所となりました。
まぁ今更説明するまでも無いんですが（苦笑）

ええ、お話としてはうまくまとまっていて良かったなぁーと思えるのですが。
ちょっとだけ障子の桟を拭っては文句を言う小姑の如く、

少々「本業」サイドから検証してみようかと思いまして。

「あけるり」の時にあった「朝霧家」の内装もそうだったんだけど、
「そういった」部分が気になって仕方が無いんですよ（苦笑）
まぁおまけのページなんで気にしたらいけませんw

ケヤキ、漢字では【櫻】と書き、作中では伊織が説明していたがツキ【櫻】とも呼称する。
「FA」では伊織がその「ツキ」と言う少女の代わりに植えたとされるが、
時と共にそれが何時しか「願い事を叶えてくれる木」となる。

作中の事はともかく実際のケヤキについてだが、日本では古来から色々な建築物などに
使用され、寺社仏閣や家の大黒柱・和室などの内装造作材等用途は様々。
高級品である為なかなか現在の建売住宅やマンションではお目に掛からないですが（苦笑
そもそも予算が掛かる和室などは最近ホント減ったからね。
実際に現場納入すると良く分かりますw
最近はこんな材料をなかなか使ってくれないよーとは、卸元の業者さん。
その写真にあった購入先、実はワタクシの仕入先でもあり、今回色々と話を聞きました。
ホント世の中って広いけど狭いですね（お

で、ここからが本題。

実際のケヤキは伐採してから乾燥させ、用材として使用するのに何年も寝かせておく。
その理由はケヤキの性質によるもので、乾燥過程で物凄く暴れる木であり、
乾くまでに大きく反っててしまう。
そこで伐採してからすぐには使用せず丸太や板に落として自然乾燥させて行く。
実際自分が扱った事があるケヤキの大黒柱は伐採してから10年以上経っていたそうだ。
そうしないと暴れたケヤキ柱のせいで家の躯体を動かしてしまう程らしい。
やっかいな木である。

乾燥させるので当然表面は干割れもする為、実際の丸太から取れる材料などは
「歩留まり」を考慮するとかなり減ってしまう。
故に材料も高価になってしまい訳だ。

それで、だ。

そんなケヤキの木であるのに作中では伐採して数日の木をベンチに・・・（苦笑
そりゃ10年も待ってたら長過ぎるけどさw
しかも製材したばかりの瑞々しい木に塗装って・・・かなでさーん！？
普通の木材でも製材したばかりの木を立てると床に水溜りが出来るくらいなのに（汗

お話の世界なんだからそんな事を気にしてんじゃねーよ！
と、言わればそれまでだが・・・
どうしても気になったんだよ！（汗笑

実際枯死しかけていたケヤキと言う事で・・・きっと十分乾燥していたんだよね？
・・・そんなわけねーよ（お

そんな些細な事が気になった同人屋からのうんちく話でした。

■ 兵どもが夢の跡と言う名のあとがき（意味不明） ■

はい、やっとあとがきを書ける段階までやってきました。
今の時間は〆切当日午前3時を過ぎてあります。
今日は会社もありますし、8月界限のコアな人はご存知？
である「たたないラジオ」も今日あります。
そんな中、この原稿を会社の仕事中に印刷会社へ
突貫入稿ですよ！！
今まで同人やってますけどここまで切迫したのは
過去に例がないですよ。
原稿自体は9月から始めていたのにーっ！（汗）

「今回初動は早いから2冊発刊だぜー」と
吹聴していたのが懐かしいです（遠い目）
人間出来る限度を計って発言しましょうね？w
確かにページ数的には2冊分・・・と呼称しても
良いかもしれません（＾＾；
まさか「お姉ちゃん」のお話がこんなにページを
かさんでしまうとは想像もしていました。
そこから既に計算が狂っている訳ですがw
100%・・・とは言い切れませんが、概ね
描きたい事は描き切れたので自分の中では
満足しております。
その出来が良いかどうかは別として・・・ね（苦笑）

今回先にも書いた通り初動が早かった為に随分と
このお話に付き合って参りました。
付き合い過ぎて良い部分も悪い部分も自分では
判断が付かなくなってしまっています（汗）
皆さんお読み頂いてこの作品で何かしら
心に残る部分があればあまりの体たらくに
「同人辞めるか？」と自問自答しながら
描いた甲斐があるというものです（笑<笑えない）

かなでさんはいい子です。
「はにはに」の美琴もそうですが、このタイプの
女の子は性別を超えた部分も含めて好きです。
友達でもあり、特定な人に対する純粋な一途さとか。
どうしても日頃の言動などでわりを食っているのは
否めませんが、作品の厚みを出す為のステキな
キャラクターだと思っています。





そんな部分も含めて純粋に好きなキャラクターとして描いてみました。

そう、決して要らない子じゃないぞっ！w
作中のかなでさんとは違ってウチとこの
かなでさんは何か乙女チックなので何時もの
元気印のかなでさんとは印象違って見えますね。
これ・・・（苦笑）
普段女の子らしくない女の子が垣間見せるその
仕草が良いと思いません？
俺だけですかね、そーいうのわ（汗笑）

さて・・・話は次回の事。

K-1として描いた「FA」は悠木姉妹を
取り上げた格好になった訳ですが、今後の展開は
未定です。

冬には「あけるりリバースw」もある事ですし
どっちに照準を定めるか決めかねている段階です。
「あけるり」でも大体は取り上げたので、
新キャラを取り上げるか「FA」の吸血鬼チーム側
での話を描くかの2択でしょうが・・・
来年は8月以外の作品も携わって行きたいと
思っておりますので、機会があればどーぞ
宜しくお願いします。

そろそろ頭の中が白んできたのでこの辺りで。
またお会い出来る機会を楽しみにしております。

2008.12.22 K-1 ふあな

■ かなでがせいふくにきがえたら ■

発 行：K-1

発行人：ふあな

発行日：2008.12.30（初版）In Comic Market 75

印 刷：（株）緑陽社様

U R L : <http://www.fana.sakura.ne.jp/>

E-mail : fallistiana@muj.biglobe.ne.jp

fallistiana_a_faw@hotmail.com

* 18歳未満の方の購読

* 営利目的の転売・転載等を禁じます。



□ FOR ADULT ONLY □

□ KANADE GA SEIFUKUNI KIGAETARA □

FORTUNE ARTERIAL KANADE YUKI FANBOOK

PRESENTED BY K-1/FANA

2008 WINTER

